

平成 26 年度（第 62 期）事業報告

公益財団法人として事業を行い、3年が経過した。平成 26 年度も本財団の理念である「公益性を重んじ、難治性疾患への取組、その他疾病予防の推進」を掲げ、公益事業を展開し、全職員が一丸となり目的達成のため努力を傾注した。

日本経済は、いわゆるアベノミクスの効果と、円安の恩恵により、ようやく景気回復に曙光が見られてきた。現在、TPP の政府間交渉が大詰めを迎えており、国益のぶつかり合いの中、その行方が注目されている。TPP が医療界にどのような影響をもたらすのか、地域医療・国民皆保険制度等への弊害も危惧されている。また、高齢化による社会福祉予算は拡大の一途をたどっている。この医療費を抑制すべく、医療提供体制の議論において、在宅医療に重点を置き、それに付随した地域包括ケアシステムの構築、医療・介護機能の再編が進められており、政府予算もそこに重点を置いている。しかし、医療現場の現実との乖離や矛盾が多々あり、医療界は大きな岐路に立っている。

このような状況のもと、本財団は、平成 26 年度事業計画に従い、「福祉」と「医療」を一体のものと考え、「福祉医療」の実践として、患者や受診者を中心に事業を継続して行い、公益的存在であることを貫いてきた。

本年度も、定款に定めるとおり公益・収益の区分けを図った事業について年間を通して、全職員が一体となり、事業・業務を実施、充実させた。

以下に平成 26 年度に実施した事業を報告する。

I. 診療部（中央診療所）

診療部は、地域住民の健康管理を目的とした一般外来診療を行うとともに、病気の予防、病気の早期発見を目的に行っている健康管理部の健康診断において、要精査あるいは要治療と判定された受診者を対象に外来診療を継続してきた。当診療部は無床ではあるが、幅広い疾患、中でも難病を診療対象として、病院の機能に該当する諸検査を行い、診断・治療を充実させている。即ち、対象疾患としては、喘息、肺炎、間質性肺疾患（サルコイドーシス、間質性肺炎、膠原病肺）、睡眠時無呼吸症候群、循環器、肝臓病、膠原病・リウマチ、神経内科、消化器、アレルギーなど各専門医が診療を担当する専門外来の充実を図ってきている。厚生労働省の特定疾患患者や在宅酸素療法患者の数が多いのの特徴である。さらに、禁煙指導外来、栄養指導外来を設置し、薬物療法に加えて、栄養や禁煙という健康維持の基本を広い意味での治療として位置づけてきた。診断や経過評価の充実の一つとして、X線撮影装置のデジタル化及び CT 撮影装置並びにエコー診断装置を更新し、精度向上を図った。

1. 外来患者数

平成 26 年度患者数（健康保険・自費）は 18,154 人（前年度 18,073 人、前年度比 100.4%）であった。

2. 社会福祉診療の状況

(1) 低所得者、要保護者等の生計困難者に診療費の減免を行った。平成 26 年度の取扱件数は、1,716 件（前年度 1,606 件、前年度比 106.8%）で、診療費の減免額は 2,380,220 円（前年度 2,256,640 円、前年度比 104.5%）であった。

(2) 無料健康相談の取扱件数は 157 件（前年度 76 件、前年度比 206.6%）であった。

Ⅱ. 健康管理部（中央診療所）

健康管理部は、病気の予防、病気の早期発見を目的に、健康診断、健康指導を主とする事業を行った。加えて、契約企業の産業医としての産業医活動を行うとともに、講演会活動ならびに研修会へ職員を派遣し、健康管理に対する理解と知識の向上にも努めた。

1. 健康診断

平成 26 年度健康診断（出張および来所）の実施総数は 86,877 名（前年度 85,407 名、前年度比 101.7%）であった。

2. 健康指導

(1) 産業医活動

中央診療所は各種事業所と産業医としての契約を結び、担当医師が定期的に出向き、職場の安全衛生管理、衛生教育、労働者の健康障害に対する対応等を行うとともに、事業主・衛生管理者に対しての指導・助言を行い、個人の健康相談にも応じた。産業医契約事業所数は 41 であった。

(2) 講演活動

- ・ 泉 孝英：石綿による健康障害．建設業労働災害防止協会京都府支部石綿主任講習会（第 1 回）． 2014.5.8 京都
- ・ 泉 孝英：石綿による健康障害．建設業労働災害防止協会京都府支部石綿主任講習会（第 2 回）． 2014.11.13. 京都
- ・ 泉 孝英：石綿による健康障害．建設業労働災害防止協会京都府支部石綿主任講習会（第 3 回）． 2015.3.19. 京都

Ⅲ. 臨床研究センター

臨床研究センターは、診療所の健康診断受診者、患者を対象として、その得られた臨床成績の検討を行うとともに、成果を健康管理、診療の場にフィードバックすることを目的とした研究事業を行った。現在、主たる研究対象はサルコイドーシス、間質性肺炎、膠原病等の各種疾患であるが、生活習慣病対策を含めての広範な研究を展開した。

1. 患者・近隣住民等に対する啓蒙活動

(1) 第7回健康塾（平成26年4月5日、京都文化博物館）

講演：「食と健康，環境とエネルギー」

参加：健診事業所・患者・一般46名、本財団スタッフ41名、計87名

(2) 治療に関する患者・医療関係者交流会（平成26年4月20日、ハートンホテル京都）

講演：「呼吸器の慢性疾患：治療法とつきあいかた」

参加：患者・付添者35名、本財団スタッフ35名、計70名

(3) 第8回健康塾（平成26年9月13日、京都市男女共同参画センター ウィングス京都）

講演：「高齢社会一元気に生きる」

参加：健診事業所・患者・一般45名、本財団スタッフ39名、計84名

(4) サルコイドーシス、膠原病：患者・医療関係者交流会（平成26年10月19日、ハートピア京都）

講演：①「サルコイドーシスと膠原病：呼吸器を中心に」

②「ステロイド薬：発見の歴史」

参加：患者・付添者63名、その他2名、本財団スタッフ30名、計95名

(5) 第9回健康塾（平成27年2月28日、京都市男女共同参画センター ウィングス京都）

講演：①「超高齢社会・女性の輝ける時代・女性はより長寿」

②「老若男女の食と健康：あなたの食事大丈夫ですか？栄養外来600名の指導からみたご報告」

③「神経内科医師からみた認知症男と女：一口講義第一回」

参加：健診事業所・患者・一般45名、本財団スタッフ39名、計84名

2. 研究業績

本財団職員が定款の目的を達するために、平成26年度に行なった研究の業績及びそれに係る刊行物は別紙1の通りである。

報告事項（その他）

1. 理事会及び評議員会の開催状況

(1) 平成26年4月14日：公益法人立入検査の補正を京都府へ提出

(2) 平成26年5月9日：理事会

(3) 平成26年5月24日：定時評議員会（平成25年度事業報告及び決算並びに理事選任）

- (4) 平成 26 年 6 月 18 日：上記決議に基づき理事変更を登記、
- (5) 平成 26 年 6 月 30 日：平成 25 年度事業報及び決算、理事変更届を京都府へ提出
- (6) 平成 26 年 11 月 14 日：理事会（平成 26 年度上期事業の進捗及び上期決算の報告）
- (7) 平成 27 年 3 月 7 日：理事会（平成 27 年度事業計画案及び予算）
- (8) 平成 27 年 3 月 26 日：平成 27 年度事業計画及び同予算書を京都府へ提出

2. 施設認定の取得状況

- (1) 平成 25 年 6 月 1 日、公益社団法人全国労働衛生団体連合会の労働衛生サービス機能評価認定（認定期間 3 年間）を得て、本年度も活動を継続している。

3. 職員の研修状況

- (1) 外部研修・講習：全衛連等の行う精度管理事業研修・講習に職員を参加させ（30 件）、技術水準及び精度管理の向上に努めた。（別紙 2）
- (2) 内部研修・講習：医療保険サービスの研鑽として、本財団主催による専門委員会活動や、技術水準向上を目指した所内研修・講習（12 件）を行った。（別紙 3）

4. その他本財団の目的達成に必要と認める一切の事業

- (1) 中央診療所施設の老朽化の進んだ箇所を重点的に改修または修繕を行い、受診者へのサービスの向上並びに業務の効率化促進を図った。特に、ビルオーナーと協力し、駐車場周辺の電気配線及び照明などの不具合是正、ひび割れが激しい階段壁面等の補修及び塗装、5 階天井照明の更新(LED 化)、エレベータのドア開閉を含む駆動系の更新などを実施した。
- (2) 設備は、①自動血球係数 CRP 測定装置の更新、②健診用解析付心電計更新、③AED 装置の更新など医療機器類の充実を図った。また、検診結果報告出力などに供する④プリンタの更新や、⑤タック検診システムのクライアント増設など健康診断の事務処理体制の強化を図った。
- (3) 懸案であったサポートが中止される Windows XP 仕様の業務用 PC について、所内で対象となる全機を Windows 7 仕様の機種への更新を完了した。
- (4) 経理業務は、行政庁から示されている新公益法人会計基準（平成 20 年度改正基準）に従って行った。

【別紙 1】

平成 26 年度研究業績一覧

(1) 学会発表・講演

- 池添浩平, 半田知宏, 谷澤公伸, 祖開暁彦, 中塚賀也, 久保武, 田口善夫, 長井苑子, 特発性肺線維症患者における血清尿酸値の検討、第 111 回日本内科学会総会。2014.4.11. 東京
- 谷澤公伸, 半田知宏, 中嶋蘭, 細野祐司, 田口善夫, 八田和大, 長井苑子, 陳和夫, 三森経世, 三嶋 理晃: 抗アミノアシル tRNA 合成酵素抗体陽性間質性肺炎の長期予後、第 111 回日本内科学会総会。2014.4.11. 東京
- 祖開暁彦, 半田知宏, 谷澤公伸, 小賀徹, 宇野賀津子, 池添浩平, 中塚賀也, 平井豊博, 長井苑子, 陳和夫, 三嶋理晃: 特発性肺線維症におけるマトリックスメタロプロテインナーゼのバイオマーカーとしての有用性の検討、第 54 回日本呼吸器学会総会。2014.4.26. 大阪
- 中塚賀也, 半田知宏, 谷澤公伸, 祖開暁彦, 池添浩平, 渡邊創, 相原顕作, 久保武, 田口善夫, 平井豊博, 長井苑子, 陳和夫, 三嶋理晃: 特発性肺線維症における体重減少の意義についての検討、第 54 回日本呼吸器学会総会。2014.4.26. 大阪
- 泉 孝英: 超高齢化社会・日本ーデンマークに学ぶものー。京都ロータリークラブ第 3248 回例会。2014.5.14. 京都
- Tanizawa K, Handa T, Nakashima R, Kubo T, Hosono Y, Watanabe K, Aihara K, Ikezoe K, Sokai A, Nakatsuka K, Taguchi Y, Hatta K, Oga T, Chin K, Nagai S, Mimori T, Mishima M: The long-term outcome of interstitial lung disease with anti-aminoacyl-tRNA synthetase antibodies American Thoracic Society Annual Meeting, 2014.5.20. San Diego, U.S.A
- 長井苑子: (特別講演)肺高血圧の診断と治療の現状。第 4 回南大阪肺高血圧フォーラム。2014.6.21. 大阪
- 泉 孝英: 健康に生きるためには。KBS カルチャー四条校イベントセミナー。2014.6.26. 京都
- 泉 孝英: ノーベル賞の業績はどのように医学の進歩・発展に貢献したか。2014 年度医学史研究会 6 月例会。2014.6.28. 大阪
- 長井苑子: (特別講演) 関節リウマチにみられる呼吸器病変。第 9 回京都リウマチネットワークフォーラム懇話会。2014.7.12. 京都
- 長井苑子: 関節リウマチにみられる呼吸器病変。中外製薬(株) 京都支店外部講師勉強会。2014.8.6. 京都
- 泉 孝英: 年金・介護・医療。ほろにがクラブ 9 月例会。2014.8.21. 京都
- 泉 孝英: (特別講演)医療の革命ー国民皆保険を守るためにー。第 23 回西日本臨床喘息研究会。2014.8.23. 神戸
- 泉 孝英: 年金・介護・医療。京都モーニングロータリークラブ例会。2014.10.2. 京都
- 長井苑子: サルコイドーシスと呼吸器: 肺病変、気管支病変、肺高血圧。第 17 回京都喘息研究会講演会。2014.10.25. 京都

- ・ 長井苑子：サルコイドーシス、膠原病；患者・医療関係者交流会。ステロイド薬：発見の歴史。2014.10.19. 京都
- ・ 池添浩平，半田知宏，谷澤公伸，久保武，伊藤功朗，祖開暁彦，中塚賀也，長井苑子，泉孝英，三嶋理晃：サルコイドーシス患者における Toll-like receptor 3 一塩基多型の検討。第34回日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会総会。2014.11.2. 新潟
- ・ 泉 孝英：COPD の歴史，日本の COPD, COPD の治療指針。Medical RETA Team (アストラ・ゼネカ)。2014.11.21. 大阪
- ・ 泉 孝英：(第26回矢数医史学賞受賞講演) 近代医学の145年—日本近現代医学人名事典の人々—。日本医史学会11月例会。2014.11.22, 東京
- ・ 泉 孝英：超高齢社会・再生医療/創薬・超高齢社会対策。京都中ロータリークラブ第1038回例会。2014.12.8. 京都
- ・ 泉 孝英：超高齢社会・再生医療/創薬・超高齢社会対策。松尾橋研究会。2014.12.20. 京都
- ・ 泉 孝英：町医者 of 経済学。KBS カルチャー四条校イベントセミナー。2015.1.11. 京都
- ・ 長井苑子：サルコイドーシスの経過と治療法について。(滋賀県難病相談・支援センター主催)サルコイドーシス医療講演会。2015.3.8. 守山

(2) 著書・編著・分担執筆

- ・ 泉 孝英著：肺がんとその予防。公益財団法人安田記念医学財団，2014
- ・ 長井苑子：IV-E 肉芽腫形成性疾患・その他の間質性肺疾患。1サルコイドーシス。久保恵嗣，藤田次郎編：間質性肺疾患診療マニュアル 改訂第2版，359-363。南江堂。2014。
- ・ 泉 孝英編：外来診療ガイドライン2015。日経メディカル開発。2015。
- ・ 泉 孝英：医療と医療費—雇用の観点を含めて—。泉 孝英編：外来診療ガイドライン2015。642—647。日経メディカル開発。2015。
- ・ 長井苑子：サルコイドーシス。泉 孝英編：外来診療ガイドライン2015。498-502。日経メディカル開発。2015。

(3) 原著

- ・ Ikezoe K, Handa T, Tanizawa K, Kubo T, Ito I, Sokai A, Nakatsuka Y, Nagai S, Izumi T, Mishima M. A toll-like receptor 3 single nucleotide polymorphism in Japanese patients with sarcoidosis. Tissue Antigens. 85(3): 204-8, 2015

(4) 随筆

- ・ 泉 孝英：デンマークの医療・医学教育。中東医報(40): 55-57, 2014
- ・ 長井苑子・泉 孝英：文学に見る病と老い 80 芥川龍之介「羅生門」 Pharma Medica 32(4): 104-108, 2014
- ・ 長井苑子・泉 孝英：文学に見る病と老い 81 三浦綾子「難病日記」 Pharma Medica 32(6): 134-137, 2014
- ・ 長井苑子・泉 孝英：文学に見る病と老い 82 アリス・マンロー「クマが山を越えてきた」 Pharma Medica 32(8): 120-125, 2014

- ・ 長井苑子・泉 孝英：文学に見る病と老い 83 津村節子「紅梅」 Pharma Medica 32(10) : 100-107, 2014
- ・ 長井苑子・泉 孝英：文学に見る病と老い 84 森 まゆみ「明るい原田病日記 私の体の中で内戦が起こった」 Pharma Medica 32(12) : 152-158, 2014
- ・ 長井苑子：血液を測るー血液を測るとわかる無数のこと 堀場製作所パンフレット 2014.12.
- ・ 泉 孝英：(炉辺閑話) 病診連携.日本医事新報(4732) : 58, 2015
- ・ 長井苑子・泉 孝英：文学に見る病と老い 85 ジル・ボルト・テイラー「奇跡の脳ー脳科学者の脳が壊れたとき」 Pharma Medica 33(2) : 148-154, 2015

(5) その、司会 (学会・研究会等)

- ・ 長井苑子：第2回関西肺循環フォーラム. 2014.5.29. 京都
- ・ 長井苑子：リウマチ性疾患 症例検討フォーラム. 2014.7.26. 京都
- ・ 長井苑子：第6回 IPF フォーラム (総合司会). 2014.11.12. 京都
- ・ 長井苑子：リウマチ性疾患 症例検討フォーラム. 2015.2.28. 京都
- ・ 長井苑子：第13回膠原病肺疾患研究会. 2015.3.27. 大阪

【別紙 2】

平成 26 年度 職員の研修状況

実施年月日	主催	会合名	出席者	会場
H26.4.16	京都府保険医協会	新入職員・従業員研修会	2名	京都府保険医協会
H26.4.17	京都府保険医協会	新入職員・従業員研修会	2名	京都府保険医協会
H26.5.19	京都商工会議所	第1回人事労務サポートセミナー	1名	京都商工会議所
H26.5.22 ～5.24	日本神経学会	日本神経学会総会	1名	福岡国際会議場
H26.7.5	日本消化器がん検診学会	第43回日本消化器がん検診学会 近畿地方会	1名	和歌山県民文化 会館
H26.7.7	京都循環器検査研究会	特別講演Ⅱ「肺高血圧を見逃さない ために」	3名	メルパルク京都
H26.7.8	関西労働保健協会	第101回健康セミナー	1名	ホテルグランヴィ ア大阪
H26.7.12	共催：関西東芝CTユーザー 会，東芝メディカルシステムズ (株)	第5回関西東芝CTユーザー会	1名	千里ライフサイエ ンスセンター
H26.7.25	全国労働衛生団体連合会	平成26年度第1回全衛連近畿地 方協議会	2名	大津プリンスホテ ル
H26.7.31	全国健康保険協会	健診実施機関説明会	2名	ウイングス京都
H26.8.5	トータルフィット(株)	抗ストレス運動プログラム体験会	1名	トータルフィット(株) (大阪市)
H26.8.5	京都府公安委員会	安全運転管理者講習	1名	京都JA会館
H26.8.7	全国健康保険協会	全国健康保険協会京都府大会	1名	アバンティ響都ホ ール
H26.8.7	京都府保健事業協同組合	腹部エコー技術講習会	1名	京都府保健事業 協同組合
H26.8.27	全国労働衛生団体連合会	選別聴力検査研修会	1名	大阪リバーサイド ホテル
H26.9.6	共催：京都府医師会，京都府臨 床検査技師会，ロシュダイアグ ノスティックス(株)	第28回京都府医師会・京都府臨 床検査技師会合同研修会	1名	メルパルク京都
H26.9.9	全国労働衛生団体連合会	施設認定実務責任者研修会	1名	三田NNホール (東京)
H26.9.13	全国労働衛生団体連合会	腹部超音波検査研修会	1名	笹川記念会館 (東京)
H26.10.24	京都人権啓発行政連絡協議会	平成26年度人権研修会	1名	京都市呉竹文化 センター
H26.10.26	京都循環器検査研究会	特別講演会「ナトリウム利尿ペプ チド」「想像する心電図」	2名	京都府立医科大 学
H26.11.19	全国労働衛生団体連合会	平成26年度全衛連運営研究協議 会	1名	ホテルJALシティ 田町(東京)

H26.11.25	京都府臨床検査技師会	肝臓診療における腫瘍マーカーの役割について	3名	京都保健衛生専門学校
H26.11.12 ~12.1	京都府医師会	平成26年度初心者医療事務講習会(8回開催)	1名	京都府医師会館
H26.11.26	関西消化管造影懇話会	第17回関西消化管造影懇話会	1名	大阪薬業年金会館
H26.11.27	京都市国民健康保険(保険年金課)	平成26年度特定保健指導実務者研修会	1名	ウイングス京都
H27.1.17	共催:東芝メディカルシステムズ(株)京都支店, (株)三笑堂	東芝超音波セミナー(頸動脈エコー)	3名	三笑堂(株)京都本社
H27.1.29	京都府臨床検査技師会	心電図研修会	1名	京都保健衛生専門学校
H27.2.7	京都府臨床検査技師会	動脈硬化検査研修会	1名	京都保健衛生専門学校
H27.2.22	日本消化器がん検診学会	第37回近畿支部放射線研修会	1名	千里ライフサイエンスセンター
H27.2.27	全国労働衛生団体連合会	平成26年度第2回全衛連近畿地方協議会	3名	クサツエストピアホテル
H27.3.6	京都市国民健康保険(保険年金課)	平成26年度特定保健指導実務者研修会	1名	ウイングス京都

【別紙 3】

平成 26 年度 内部研修・講習

実施年月日	内容／講師	出席者	会場
H26.4.15	整形外科医からみた現在の医療の課題	所内スタッフ 一般受講希望者	中央診療所 5F研修会場
26.5.20	原発の経済学	所内スタッフ 一般受講希望者	中央診療所 5F研修会場
26.6.17	健康診断や実地診療で用いられている正常値や異常値について	所内スタッフ 一般受講希望者	中央診療所 5F研修会場
26.7.15	ヒューマンエラーとインシデントレポートの活用	所内スタッフ 一般受講希望者	中央診療所 5F研修会場
26.8.19	公衆衛生の話 臨床との関連	所内スタッフ 一般受講希望者	中央診療所 5F研修会場
26.9.16	食べるということ～生活習慣病から難病まで～	所内スタッフ 一般受講希望者	中央診療所 5F研修会場
26.10.21	患者にとっての医療とは？ ―サービス事業としての視点から	所内スタッフ 一般受講希望者	中央診療所 5F研修会場
26.11.18	ミツバチと蜂蜜と健康	所内スタッフ 一般受講希望者	中央診療所 5F研修会場
26.12.16	個人情報保護と情報セキュリティ	所内スタッフ	中央診療所 5F研修会場
27.1.20	百人一首の人間模様・心象風景	所内スタッフ 一般受講希望者	中央診療所 5F研修会場
27.2.17	不眠症と睡眠について	所内スタッフ 一般受講希望者	中央診療所 5F研修会場
27.3.17	中央診療所診療部・健康管理部の活動についてのQ&A 難病外来から一般外来まで	所内スタッフ	中央診療所 5F研修会場